

覚書締結金融機関トップ対談

かわら版
2019.4.19開催

島根益田信用組合様とTKC中国会島根県支部

2019年4月19日に島根益田信用組合様とトップ対談を実施しました。



島根益田信用組合様では、2018年9月よりTKCモニタリング情報サービスを開始しております。今回のトップ対談では、活用状況や推進に向けての連携について、意見交換を行いました。

トップ対談の様子（写真右から）
島根益田信用組合
小川専務理事
竹本理事長
竹内優機（TKC中国会副会長）
上辻 守（島根県MIS推進PJメンバー）
竹内宏規（島根県MIS推進PJメンバー）

現在の活用状況についてお聞かせください。

- 先生方がTKCモニタリング情報サービスの推進に積極的に取り組んで頂いており、顧客である企業に決算書等の提出を催促する必要がある点が非常に助かっていると、現場からの声を聞いています。
- 会員と企業側から情報を開示していただけるため信頼できる決算書だと感じています。また支店では事前に決算書の内容を確認できるため非常に助かっています。本来、企業側から決算書を提出するのは自然の流れであると感じています。



島根益田信用組合 竹本理事長

今後のご要望はございますか？

- 決算書はもちろんですが、月次試算表をもっと提供していただきたい。組合ではモニタリング先や経営支援先に最低3カ月に1度は試算表等の提供を求めて事業計画との乖離を確認しているが、出して欲しい企業に限って処理も遅れており試算表が提出されないケースがあります。なぜ試算表がでないのか不信感を抱くケースもあります。我々金融機関も税理士の先生、経理担当と連携して、会計が自社でできる体制も支援しなければならないのでしょうね。

サービスのさらなる普及・定着に向けた今後の取り組みについて



- モニタリング情報サービスを利用いただきたい企業には会員先生と連携して提供を求めていきたい。
- また会員先生にも更に普及して頂くべくモニタリング情報サービスの要望書を発信して頂きたい。
- TKCから出力される試算表などは非常に見やすいという印象を持っています。今後は組合内部としても次席や代理などへTKCのシステムをもっと理解し、有効活用するために会員先生との勉強会を是非お願いしたい。



ますしん様より更なるMIS推進を期待頂いております！
MIS普及に向けた依頼文を頂戴しております。
ご一読いただくとともに、所内全員で共有し
事務所一丸となって推進していきましょう！

「ますしん様との勉強会」調整中
多くの先生方に参加頂きますようご協力をお願い申し上げます！近日、案内発信致します。7月上旬予定。

主催：島根県支部システム委員会